

2025 年度卒業論文等の提出について

標記のことについて、4 年次学生で 2025 年度卒業論文提出資格者（2026 年 3 月卒業予定者）は、次の 1. 2. のいずれかの手続きを必ず行うこと。対象者は、2025 年 10 月 16 日付け、次のとおり掲出済みのこと。（読み取りパスワードは、学生証番号の上 2 桁の数字。）

<https://www.p.u-tokyo.ac.jp/students/wp/wp-content/uploads/2025/10/20251016-1.pdf>

※ 上記対象となっていない 4 年次学生は、自動的に卒業延期の手続きが行われることになる。（ただし、今年度で在学年限に達する者を除く。）

1. 卒業論文を提出する者

提出物	提出期間・方法等
「卒業論文題目」 「宣誓書」 「学位記記載事項等確認」 「承諾書」	2025 年 11 月 25 日(火)10:00～12 月 2 日(火)16:30 【期限厳守】 ・ UTOL に WEB 入力すること。 ・ コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。 ・ 「卒業論文題目」は、コース教員の十分な指導を受け、確定したものについて、提出を行うこと。 <u>－今回提出後、「卒業論文題目」を変更することはできないので、十分注意すること。</u> －今回提出を行う「卒業論文題目」と、以降提出を行う「卒業論文」「卒業論文要旨」は、一字一句、完全に同一の表記とすること。
「卒業論文」	2026 年 1 月 5 日(月)10:00～1 月 8 日(木)16:30 【期限厳守】 ・ 電子ファイル (PDF ファイル) を UTOL にアップロードすること。
「卒業論文要旨」	2026 年 1 月 5 日(月)10:00～1 月 9 日(金)16:30 【期限厳守】 ・ 電子ファイル (PDF ファイル) を UTOL にアップロードすること。

2. 卒業を延期する者

提出物	提出期間・方法等
「卒業延期届」	2025 年 11 月 25 日(火)10:00～12 月 2 日(火)15:00 【期限厳守】 ・ 在学生向け Web サイトより様式をダウンロード、必要事項を記入、コース主任またはコース教員の承認印を受けた上で、教育学部学生支援チーム窓口提出を行うこと。 https://www.p.u-tokyo.ac.jp/students/procedure/undergraduate-form/ ・ 今年度で在学年限に達する者は、「卒業延期届」の提出を行っても卒業を延期することはできないので、十分注意すること。

2025 年 10 月 16 日
教育学部学生支援チーム

提出方法等の詳細について

(0) はじめに

- ・各提出期限は、厳守となる。
- ・各提出物について、提出期限後の差替・修正等は一切認められない。
- ・『信頼される論文を書くために（第4版）』を、熟読すること。

https://www.p.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/2024/03/manual_oct2023.pdf

- ・教育学部便覧、『教育学部規則第15条～第18条』及び『卒業論文関係について』の項を、確認すること。

<https://www.p.u-tokyo.ac.jp/students/wp/wp-content/uploads/2025/04/20250324gakububinnrann.pdf>

- ・「卒業論文要旨」を伴わない「卒業論文」は、論文審査の対象とはならないので、必ず両方の提出を行うこと。

(1) 2025年度卒業論文口述試験日程等

- ・卒業論文口述試験受験者（「卒業論文」及び「卒業論文要旨」の提出者）は、次表のとおり、対面（講義室等）で受験する必要がある。ただし、対面受験ができない真にやむを得ない事由を有する（学校保健安全法施行規則に規定のある新型コロナウイルス感染症に罹患等、又は海外留学中の）場合には、オンライン（Zoom）での受験を許可するので、コース事務室に事前連絡の上、指示を受けること。
- ・卒業論文口述試験受験者以外（3年生及び4年生のうち卒業論文を提出しなかった者）は、次表のとおり、対応すること。
- ・卒業論文要旨については、電子媒体のみの配付とする。（2026年1月下旬頃、在学生向けWebサイトに掲出を行う。）

コース	日時	講義室等	卒業論文口述試験受験者以外（3年生及び4年生のうち卒業論文を提出しなかった者）の出席等
基礎教育学	2026年2月2日(月) 13:00～16:30	教育学部棟1階 158	原則、対面（左記講義室）で出席すること。
比較教育社会学	2026年2月2日(月) 10:00～15:00	教育学部棟3階 301	出席不要。
教育実践・政策学	2026年2月3日(火) 09:00～17:00	赤門総合研究棟2階 A200	原則、対面（左記講義室）で出席すること。
教育心理学	2026年2月2日(月) 10:00～18:00	赤門総合研究棟2階 A200	原則、対面（左記講義室）で出席すること。
身体教育学	2026年2月2日(月) 09:00～17:00	教育学部棟1階 109／159	原則、対面（左記講義室）で出席すること。

※コースにより日程が異なるので、十分注意すること。

(2)「卒業論文題目」

●「卒業論文」が和文の場合には和文とする。「卒業論文」が英文の場合には英文とするが、題目の下に括弧で和訳を付けることもできる。

- ・コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。
- ・コース教員の十分な指導を受け、確定したものについて、提出を行うこと。
 - －今回提出後、「卒業論文題目」を変更することはできないので、十分注意すること。
 - －今回提出を行う「卒業論文題目」と、以降提出を行う「卒業論文」「卒業論文要旨」は、一字一句、完全に同一の表記とすること。
- ・その他、注意事項は、次のとおり。
 - －全体に、「」等はつけないこと。
 - －□・□□□の有無に至るまで検討すること。
 - －題目が和文のみで副題がある場合、改行の上、－□□□□□－ とすること。（－は、全角ダッシュ記号1つとすること。）
 - －題目が英文で副題がある場合、主題の後ろに半角コロンと半角スペースを入れ、続けて副題を記載することを基本とする。また、英文の題目の下に括弧で和訳を付ける場合、和訳部分の副題の表記については、題目が和文のみで副題がある場合の取扱いを基本とする。（ただし、コースまたは分野により、当該部分を含めた英文の表記や英文の題目の下に括弧で和訳を付ける場合の表記など、細かい取扱いが異なっている場合があるため、最終的には、コース主任またはコース教員に確認の上、承認を得たものを提出すること。）

参考例：題目が英文で副題があり、かつ、和訳を付ける場合。

*****Title*****. *****Subtitle*****
(○○○○主題○○○○
－□□□副題□□□－)

- －上記は、卒業論文の表紙に記載する題目の副題に係る取扱いを明記したものであること。（別途、研究業績等に記載する場合には、これに縛られなくてよいこと。）

(3)「卒業論文」「卒業論文要旨」

	提出媒体・部数
「卒業論文」	電子ファイル (PDF ファイル)・1 部
	●和文又は英文のみとすること。 ・コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。 ・電子ファイルは、必ず PDF ファイルで提出すること。 ・電子ファイル (PDF ファイル) 名は、卒業論文・学籍番号・学生氏名とすること。 <例>卒業論文・09249999・本郷弥生.pdf ・本 PDF ファイル・8 ページ、表紙見本 (卒業論文) を参照の上、作成すること。 －1 ページ目 (表紙) には、卒業論文題目、所属学科・専修・コース及び学生氏名を記入すること。
「卒業論文要旨」	電子ファイル (PDF ファイル)・1 部
	●「卒業論文」が和文の場合には和文、英文の場合には英文とすること。 ・コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。 ・電子ファイルは、必ず PDF ファイルで提出すること。 ・電子ファイル (PDF ファイル) 名は、卒業論文要旨・学籍番号・学生氏名とすること。 <例>卒業論文要旨・09249999・本郷弥生.pdf ・本 PDF ファイル・9 ページ、見本 (卒業論文要旨) を参照の上、作成すること。 －2 ページ (ページ数厳守)、和文の場合には 2,000 字前後、英文の場合には 1,000 語前後を目安とすること。(上下左右の余白は、20mm 程度とすること。) －1 ページ目には、卒業論文題目、所属学科・専修・コース及び学生氏名を、バランスを考慮して 5 行目までに記入、本文は 6 行目から記入すること。 －2 ページ目は、1 行目から本文を記入すること。 ・冊子「卒業論文要旨」について。 －提出のあった全ての学生の「卒業論文要旨」を原稿として、冊子 (電子ファイル) を作成する。当該冊子 (電子ファイル) は、本学部全ての学生に配布する。 －併せて、関係事務室等の保管用として、冊子 (紙媒体) も作成するが、当該冊子 (紙媒体) に掲載される際はモノクロとなるので、図表等を用いる場合は注意すること。

(4) 提出方法(「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」)

UTOL に WEB 入力すること。

<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/login>

UTOL への WEB 入力先のタイトルについては、2025 年 11 月 25 日(火)10:00、UTOL に掲出を行う。

－2025 年度>集中コース等・0992501 各種手続(1)(教育学部)>アンケート>2025 年度「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」(2026 年 3 月卒業予定者)

必ず提出期限までに時間的な余裕をもって、上記 WEB 入力先(授業コンテンツ<アンケート>の部分に、タイトル【2025 年度「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」(2026 年 3 月卒業予定者)】が画面に表示されているかどうか確認すること。もし、表示されていない場合には、早急に教育学部学生支援チームまで問い合わせること。提出期限後又は直前に問い合わせを受けても対応することはできないので、十分注意すること。

(A) タイトルの【2025 年度「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」(2026 年 3 月卒業予定者)】をクリックすると、アンケート回答画面に遷移する。

(B) 設問 1～7 は入力必須、設問 8 は入力任意となる。入力完了後、<確認画面に進む>をクリックすると、アンケート回答内容確認画面に遷移する。(入力必須項目(設問 1～7)が一部でも未入力の場合には、エラーメッセージが表示され、先に進めなくなるので、入力必須項目(設問 1～7)については、必ず全ての項目を入力の上、<確認画面に進む>をクリックすること。)

(C) 内容が正しいことを確認し、<提出する>をクリックすると、アンケート回答完了画面に遷移し、<回答が完了しました。>というメッセージが表示される。

(D) 上記(A)のタイトルの【2025 年度「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」(2026 年 3 月卒業予定者)】の一番右側に表示されている操作(黒丸)から<回答確認>をクリックすると、アンケート回答内容確認画面に遷移するので、既に提出済みの入力内容の最終確認を行う。最後に、当該アンケート回答内容確認画面のスクリーンショットをとり、各自で保存すること。

(E) 以上の全てについて、提出期限内に行うことにより、提出完了となる。(提出期限直前になってから WEB 入力を開始しても間に合わないので、必ず提出期限までに時間的な余裕をもって、WEB 入力すること。)

※詳細については、UTOL ログイン後、画面右上の Manual、「UTOL_学生向けマニュアル」の 55～60 ページを確認すること。

なお、UTOL のログイン画面には、次のように明記されているので、当該時間帯には WEB 入力しないよう、十分注意すること。(今後、急遽変更となる場合があるので、随時、最新の情報を確認すること。)

－UTOL は第 1 火曜日の昼休み(12:20-13:00)に定期メンテナンス作業を行います。メンテナンス中は機能が利用できません。作業終了までお待ち下さい。

(5) 提出方法(「卒業論文」「卒業論文要旨」)

UTOL に、上記(3)で作成した、「卒業論文」の電子ファイル(PDF ファイル)・1部、「卒業論文要旨」の電子ファイル(PDF ファイル)・1部を、アップロードすること。

<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/login>

UTOL への電子ファイル(PDF ファイル)のアップロード先のタイトルについては、2026 年 1 月 5 日(月)10:00、UTOL に掲出を行う。

- －2025 年度>集中コース等・0992501 各種手続(1)(教育学部)>課題>2025 年度「卒業論文」(2026 年 3 月卒業予定者)
- －2025 年度>集中コース等・0992501 各種手続(1)(教育学部)>課題>2025 年度「卒業論文要旨」(2026 年 3 月卒業予定者)

必ず提出期限までに時間的な余裕をもって、上記アップロード先(授業コンテンツ<課題>の部分に、2つのタイトル【2025 年度「卒業論文」(2026 年 3 月卒業予定者)】【2025 年度「卒業論文要旨」(2026 年 3 月卒業予定者)】が画面に表示されているかどうか確認すること。もし、表示されていない場合には、早急に教育学部学生支援チームまで問い合わせること。提出期限後又は直前に問い合わせを受けても対応することはできないので、十分注意すること。

以下、「卒業論文」の電子ファイル(PDF ファイル)・1部の提出手順を明記する。「卒業論文要旨」の電子ファイル(PDF ファイル)・1部を提出する場合には、別のタイトル【2025 年度「卒業論文要旨」(2026 年 3 月卒業予定者)】にアップロードする形となるので、該当部分を読み替えた上で、確認すること。

(F) タイトルの【2025 年度「卒業論文」(2026 年 3 月卒業予定者)】をクリックすると、課題提出画面に遷移する。

(G) 上記(3)で作成した、「卒業論文」の電子ファイル(PDF ファイル)・1部をアップロードし、<提出する>をクリックすると、課題提出完了画面に遷移し、<提出が完了しました。>というメッセージが表示される。

(H) 上記(F)のタイトルの【2025 年度「卒業論文」(2026 年 3 月卒業予定者)】をクリックすると、課題提出画面に遷移するので、既に提出済みの成果物の欄に、上記で作成した、「卒業論文」の電子ファイル(PDF ファイル)・1部がアップロードされた状態となっているか、最終確認を行う。併せて、異なる電子ファイル(PDF ファイル)がアップロードされた状態になっていないか、最終確認を行う。最後に、当該課題提出画面のスクリーンショットをとり、各自で保存すること。

(I) 以上の全てについて、提出期限内に行うことにより、提出完了となる。(提出期限直前になってからアップロードを開始しても間に合わないので、必ず提出期限までに時間的な余裕をもって、アップロードすること。)

※詳細については、UTOL ログイン後、画面右上の Manual、「UTOL_学生向けマニュアル」の 42～46 ページを確認すること。

なお、UTOL のログイン画面には、次のように明記されているので、当該時間帯には電子ファイル(PDF ファイル)をアップロードしないよう、十分注意すること。(今後、急遽変更となる場合があるので、随時、最新の情報を確認すること。)

－UTOL は第 1 火曜日の昼休み（12:20-13:00）に定期メンテナンス作業を行います。メンテナンス中は機能が利用できません。作業終了までお待ち下さい。

最後に、アップロード先のタイトルを絶対に間違えないよう、くれぐれも十分注意すること。

－タイトル【2025 年度「卒業論文」（2026 年 3 月卒業予定者）】に、「卒業論文要旨」の電子ファイル（PDF ファイル）・1 部をアップロードすることがないように、くれぐれも十分注意すること。

－タイトル【2025 年度「卒業論文要旨」（2026 年 3 月卒業予定者）】に、「卒業論文」の電子ファイル（PDF ファイル）・1 部をアップロードすることがないように、くれぐれも十分注意すること。

（6）提出期間

・「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」の WEB 入力、「卒業論文」及び「卒業論文要旨」の電子ファイル（PDF ファイル）のアップロードの受付期間となる。

・当該日時は日本時間となるため、日本国外から WEB 入力・アップロードする場合には、時差について十分注意すること。

・当該期限（最終日：16:30）に 1 秒でも WEB 入力・アップロードが遅れると、提出を受け付けることができなくなるので、十分注意すること。ただし、システム上の時間的誤差を意識して、UTOL 上では 15 分多めの期限を設定してはいるが、くれぐれも、期限までに時間的な余裕をもって、WEB 入力・アップロードの上、上記（4）（E）、上記（5）（I）、までの確認を行うこと。

（7）その他

・「卒業論文」及び「卒業論文要旨」の提出媒体は、電子ファイル（PDF ファイル）のみとなる。紙媒体での提出は受け付けることができないので、十分注意すること。（郵便や窓口等にて、紙媒体の提出は受け付けることができない。）

・以上、ネットワーク障害等の理由により、「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」の WEB 入力、「卒業論文」及び「卒業論文要旨」の電子ファイル（PDF ファイル）のアップロードについて、各提出期限までにできなかった場合には、教育学部学生支援チーム宛て、次の日時までに電話（03-5841-3907）連絡をすること。もし、電話が繋がらない場合には、メール（gakuseishien.p@gs.mail.u-tokyo.ac.jp）連絡をすること。（いずれにしても、次の日時以降に連絡があった場合、いかなる理由があつたとしても、提出を受け付けることはできない。）

－「卒業論文題目」「宣誓書」「学位記記載事項等確認」「承諾書」については、12 月 2 日(火)17:00 まで。

－「卒業論文」については、1 月 8 日(木)17:00 まで。

－「卒業論文要旨」については、1 月 9 日(金)17:00 まで。

教育学部学生支援チーム

E-mail gakuseishien.p@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

TEL 03-5841-3907

卒 業 論 文

人 間 の 教 育

－ 現 代 社 会 に お け る 教 育 の 課 題 －

総合教育科学科

基礎教育学専修 基礎教育学コース

本 郷 弥 生

1 行目 人間の教育

2 行目 ー現代社会における教育の課題ー

3 行目 総合教育科学科基礎教育学専修基礎教育学コース

4 行目 本郷 弥生

6 行目から本文

(本文)